

公募公告

令和6年4月17日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

研究開発推進部長 大内 伸夫

(住所)茨城県那珂郡東海村村松4番地49

以下のとおり公募します。

1. 公募に付する事項

(1) 件名

次世代原子炉用材料の微細構造解析のための電子顕微鏡の利用、及び照射済み
マイクロ引張試験片加工のための微細加工試験装置の利用

(2) 内容

次世代原子炉用材料のクロムコーティングジルカロイ、FeCrAl系合金について、
照射に伴うクロム層とジルカロイ合金の界面構造の変化(クロムコーティングジル
カロイ)、及びCrリッチ脆性相析出分布の定量評価(FeCrAl系合金)等を電子顕微
鏡を用いた構造解析等により明らかにする。また、照射に伴う機械的特性変化の調
査を目的に、それぞれの材料のイオン照射材等を用いてマイクロ引張試験片を作成
し、引張特性変化を評価する。

(3) 履行期限

令和6年5月20日～令和7年3月31日まで

2. 公募に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 公募参加資格

国もしくは機構の競争参加資格を有すると認められた者とする。なお、機構の競争参加資格の認定を受けていない者であっても、参加意思確認書を提出することができるが、その者が応募要件を満たすと認められ、競争的契約手続きに移行した場合に技術提案書等を提出するためには、技術提案書等の提出時まで、当該資格の認定を受ける必要がある。

(2) 公募に参加できない者

競争に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。資格審査申請書及びその添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者等。

3. 応募要件

- (1) 高分解能3次元構造評価装置（日本FEI製Titan3 G2 60-300相当）を有し、専属の装置オペレーターによる微細組織観察の技術補助が可能であること。
- (2) 複合ビーム加工観察装置（日本電子製JIB-4601F相当）を有し、専属の装置オペレーターによる試験片加工の技術代行が可能であること。

4. 応募要件等を満たす意思表示

本公募に参加を希望する者は、3項に示す応募要件を満たすことを証明する資料を参加意思確認書に添付の上、以下の期限までに「6. 連絡先」まで、持参又は郵送（書類書留郵便等の配達記録が残るものに限る）により提出すること。

上述の資料の様式は自由とするが、応募者の組織として意思決定が確認できる書類とする。

応募要件を満たす者があった場合には、機構は応募要件の遂行能力を確認し、確認結果を書面にて通知する。

期限：令和6年5月7日（火）必着（郵送による場合も同様とする）

5. 備考

- （1）応募がなかった場合には、特定の者と随意契約を行う。
- （2）応募があった場合で、かつ確認の結果合格者があった場合には、企画競争に移行する。その場合には別途公告する。
- （3）手続きにおいて使用する言語及び通過は、日本語及び日本国通貨に限る。

6. 連絡先

〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松4番地49

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

研究開発推進部 研究推進課 伊藤、中村

TEL：029-282-0251